学校番号	３０４

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校「論理国語」　（第一学習社）						
副教材等	「プレミアムカラー国語便覧改訂版」（数研出版） 「大学入試の核心漢字と語彙 3750　改訂版」（数研出版） 「論読　現代文２」（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年生では社会人に求められる基礎的な国語の力を身に付け、応用することを目指しましょう。
・話し合いや文章記述、発表など、自主的な活動を取り入れた授業を行います。
・様々な文章を「読む能力」、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」、及び意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けましょう。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。これが一番大切な勉強です。
・提出物の期限を守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けることができた。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的、批判的に考える力を伸ばし、創造的に考える力を養い、伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げ、深めることができた。
【学びに向かう力、人間性等】
思いや考えを広げ、深め、言葉がもつ価値への認識を深めることができた。
自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めて言葉を効果的に使うことができた。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めて言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	評論Ⅰ、Ⅱ ［教材］ 自他の間合い 「私」中心の日本語	a：文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。 主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：進んで文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、論理の展開を的確に捉えて要旨を把握し、文章の内容について説明したり話し合ったりしようとしている。 進んで情報と情報との関係について理解を深め、学習課題に沿って、論理の展開を的確に捉え、筋道を立てて説明しようとしている。	定期考査	記述の確認及び分析 （ワークシート等） 定期考査	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等） 宿題テスト 小テスト
	評論Ⅱ、Ⅲ ［教材］ 日本人の自然 手の変幻	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、文章の内容や構成を的確に捉え、調べた成果を発表しようとしている。			
2学期	評論Ⅲ、Ⅳ ［教材］ 越境する動物がもたらす贈り物 働かないアリに意義がある	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習課題に沿って、複数の文章や資料を基に自分の考えを広げ、論述したり討論したりしようとしている。 ：	定期考査	記述の確認及び分析 （ワークシート等） 定期考査	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等） 宿題テスト 小テスト

	評論Ⅳ、Ⅴ ［教材］ AI 時代の社会と法 なぜ多様性が必要か	a:主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[書]:多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。 c:進んで主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深め、学習の見通しをもって、多面的・多角的な視点から自分の考えを見直し、考察した内容をまとめようとしている。 a: b[　　]: c:			
3学期	評論Ⅴ、Ⅵ ［教材］ 生体認証技術の発展と未来 コミュニティ空間としての都市	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。 c:進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習課題に沿って、資料との関係を把握して内容や構成を的確に捉え、自分の考えを論述しようとしている。	定期考査	記述の確認及び分析 (ワークシート等) 定期考査	行動の観察 記述の点検 (ノート、ワークシート等) 宿題テスト 小テスト

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２５　）時間

・書くこと　…　（　４０　）時間

・読むこと　…　（　４０　）時間